

# 国際生物 多様性の日 シンポジウム

日時 平成25年 5月22日(水)  
14:00~17:00

場所 国連大学エリザベス・ローズ・ホール

## 三陸復興国立公園の創設から考える 生態系サービスの強化と持続可能な地域社会の構築

毎年5月22日は国連により国際生物多様性の日に定められ、この日を記念して世界各国で生物多様性保全のメッセージを伝えるイベントが行われています。このシンポジウムでは、本年5月末に三陸復興国立公園が創設されること、また11月に仙台でアジア初のアジア国立公園会議が開催されることを踏まえ、災害からの復興に当たって生物多様性が果たす役割をメインテーマに、研究者や専門家の講演とパネルディスカッションを交え、生物多様性について学び考え、活発な討議を繰り広げていきます。

### プログラム

基調講演：「三陸復興国立公園の創設から考えるレジリエントな自然共生社会の構築」  
武内和彦(国連大学上級副学長/中央環境審議会会長)

パネルディスカッション：

コーディネーター：涌井史郎

(国連生物多様性の10年日本委員会委員長代理、  
東京都市大学教授)

パネリスト：あん・まくだなど(上智大学大学院教授)

小林 眞(八戸市長)

白山義久(海洋研究開発機構理事)

中静 透(東北大学大学院教授)

前川 聡(WWFジャパン自然保護室・水産担当)

主催：環境省、国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)、  
国連大学サステナビリティと平和研究所(UNU-ISP)、  
地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

協力：生物多様性条約事務局(SCBD)

後援：東北大学生態適応センター

(連絡先)

国連大学サステナビリティと平和研究所(UNU-ISP)

担当：中野 Tel：03-5467-1212 Email：nakano@unu.edu

### 応募方法

<http://www.geoc.jp/news/19335.html>

[http://isp.unu.edu/jp/events/2013/bio-diversity\\_symposium.html](http://isp.unu.edu/jp/events/2013/bio-diversity_symposium.html)

上記ウェブサイトからお申し込みください

